



アドビシステムズ株式会社 Macintosh™ 版 Adobe® FrameMaker® 5 を発表

ワードプロセッシングからページレイアウトまでを高度に統合化した
ドキュメント作成のためのプロフェッショナルツール

【1996年6月18日】

アドビシステムズ株式会社(本社:東京都渋谷区 代表取締役社長:木村 八郎)は本日、ワードプロセッシングからページレイアウトまでが高度に統合されたドキュメント作成のためのプロフェッショナルツール Macintosh 版 Adobe FrameMaker 5 を 1996年7月に全国のアドビ製品販売代理店を通じて希望小売価格148,000円(税別)で発売することを発表いたしました。

また、本製品の発売を記念して「Adobe FrameMaker デビューキャンペーン」を実施いたします。初期5,000本に限り98,000円でご提供いたします。

Adobe FrameMakerは1988年の発売以来、米国をはじめとする各国でドキュメント作成の標準ソフトウェアとしてプロフェッショナルユーザの方々に広く活用されてまいりました。その用途は、レポートや論文から、製品仕様書、製品取り扱い説明書、技術資料、さらには、自動車や航空機の膨大な整備マニュアルまで多岐に渡り、コンピュータハードウェア・ソフトウェア開発に代表されるハイテク産業、半導体製造、電気通信、自動車産業、航空機製造および航空会社、そして出版業界などあらゆる産業界で豊富な利用実績を誇ります。

特に、マニュアルに代表されるように、章立てや記述内容が階層的に構造化されており、かつ、レイアウトの形式を定型化しやすいドキュメントに Adobe FrameMaker は威力を発揮し、文書作成の効率を最大限まで高めます。

ワードプロセッサのような軽快な文字入力にはじまり、文章中のカーソル位置やページ上の任意の位置に自由に表組みを行なうことも可能で、線画や矢印など表現力を高める作図ツールとともに、ドキュメント作成ソフトウェアとして完結したソリューションを提供します。また、文字単位・段落単位でのテキストスタイル設定、複数のマスターページによるレイアウト切り替え、高度な段組み制御などレイアウト作業を飛躍的に効率化する機能を備えています。さらに、複数のファイルをひとつの書籍として扱うブック機能、内容変更の履歴管理などグループワークもサポートします。



Adobe FrameMaker 5 のおもな特徴

強力なワードプロセッシング機能

起動すればすぐに、しかも、軽快にテキストの入力が始められます。テキストの内容あるいは文字属性などによる検索・置換はもとより、ヘッダー・フッターの設定、タイトルや図版などへの自動番号付けなど一般のワードプロセッサを凌ぐ機能が搭載されています。

効率的なページレイアウト機能

テキストやグラフィックスをおさめるフレームをページ上に配置することで自由にレイアウトを行なえ、テキストフレーム間のつながりは簡単に指定することができます。文字単位・段落単位で設定可能なテキストスタイル、自動段組み処理、複数のマスターページによるレイアウトの統一と切り替え、グラフィックの回り込みなどによりドキュメント全体を通してのレイアウト作業を最大限効率化します。

ドキュメント編集画面内での作表機能、数式機能

文章中のカーソル位置やページ上の指定した位置に自由に表組みを行なうことが可能です。また、作成した表の設定を表書式として登録することができるため、全体を通じて統一した表組みをすることも、また、特定の表だけ瞬時に別の形式に切り替えることも可能です。さらに、技術文書に書かせない数式も、ドキュメント作成中に直接記述できるのももちろん、多項式の展開、通分・約分、行列式の演算、微分・積分の展開なども可能です。

表現力を高める作図ツール

図版などの線画や、矢印も Adobe FrameMaker 内で作成可能です。簡単な図形の作成からベジエ曲線を使った表現まで、さらには描画オブジェクトの拡大、縮小、回転、グループ化も行なえます。

共同作業への支援機能

複数のファイルをまとめて 1 冊の本として扱うブック機能、二つのドキュメントの内容を比べて変更点を明らかにする文書比較機能、編集作業により変更が加わった部分に随時表示される改訂バー、さらには、外部のテキストやグラフィックファイルを参照によって取り込み、オリジナルに加わった変更を自動的に反映するなど、複数人での共同作業もサポートします。

多様なドキュメントへの対応

効率的なレイアウト機能により、膨大なドキュメントの作成もサポートします。フルカラーのデータにも対応し、出力時には 4 色分版出力が可能です。また、閲覧専用としてドキュメントを保存して配付することもでき、さらには、ドキュメント中にハイパーリンクを設定し、オンラインドキュメントとして配信することも可能です。



Macintosh 版 Adobe FrameMaker 5 に必要なシステム構成

68020 以上の CPU を搭載した Macintosh または Power Macintosh
(推奨 Power Macintosh)

漢字 Talk7 または漢字 Talk 7.5

8 MB 以上のアプリケーションメモリ (Power Macintosh の場合 16 MB 以上)

30MB 以上の空き容量のあるハードディスク

CD-ROM ドライブ